

小学校国語科において、
自分の考えを明確にできる児童の育成
— 読みの観点に沿った読みや交流を通して —

研究構想図

長期研修員

川口 舞

自分の考えを明確にできる児童

手立て2

自分の考えと他者の考えを比べ、自分の考えを広げ深める

○考えの交流の場

- ・ 同じ読みの観点から読み進めた友達
- ・ 違う読みの観点から読み進めた友達

同じ読みの観点・違う読みの観点で読み進めた友達との交流



友達の話聞いて、自分の考えが広がったよ!

手立て1

叙述を基にした、自分の考えがもてる

○初発の疑問を解くための読みの観点を選択する場

○単元で活用できる読みの観点を話し合う活動

○どこから疑問に思ったのか叙述を探す活動

選択した読みの観点での自力読み



初発の感想

○○の観点から読んでみよう!

○○のことが不思議?

【国や県の課題】
叙述を根拠に自分の考えを形成する力を育成すること

【児童の実態】
なんとなくの漠然とした感想はあるが・・・面白いけど、理由が分からない

【教師の願い】
叙述から想像を広げて、交流を通して、自分の考えを明確にしてほしい

手立て1 自力読みをするために、読みの観点を使う

○初発の感想

・クラムボンの意味が分からない。
・同じことを繰り返していて不思議。

○叙述探し

・クラムボンが笑ったり、殺されたり
・かぷかぷ、ぼかぼか、トブン

○読みの観点
の話合い



・クラムボンが笑っているのは、**様子**かな。
・かぷかぷ、トブンは**音**だね。
・ほかにも「こわいよ」の**会話**やコンパスのように、の**たとえ**もたくさんある。

○読みの観点
の選択



様子・会話・たとえから読んでみると様子から見ると…
また会話から見ると…
たとえから見ると…と考えられた。

不思議だと思ったのはどこの叙述かな

観点を基に探したら、自分の考えがもてたよ!

自力読み

手立て2 自力読みした考えを交流するために読みの観点を使う

○同じ観点
同士交流



同じ観点の友達は、似ている考えだけど、**違う叙述**から考えている。

○**違う観点**
同士交流

違う観点の友達のこの考え方は自分の考えに**つなげて**考えられる。この叙述からの理由は**初めて知った**。

自分の考えに**つなげて**、○○の観点からの…の考えに**付け加えて**、**さらに**…と考えた。

新しい発見だ!

自分の考えが広がった! 深まった!

広げ深める読み

【成果と課題】

- 読みの観点を選択して自力読みをし、同じ・違う観点同士で交流し、再考することで、自分の考えが広がり、より明確になった。
- 指導事項に合った読みの観点を活用した学習を積み重ねていくことが必要である。

【提言】

文学的な文章の学習において、読みの観点を使った、自力読みや交流を通して、自分の考えを明確にする力を付けていきましょう。